

暮らしのお手伝い あなたの安心をサポートします

平成29年7月1日発行


No.26

社協だより

平成29年 7月号



城北こども園の「よさこい」(平成28年度)

この夏は、“**社協まつり**”で地域のみんなと交流しよう!!

日時 平成29年8月4日(金) 午後3時30分～午後6時
場所 柏葉館

も
く
じ

- 地域福祉事業のご案内・・・2・3
- 社協会費への協力をお願い・・・4
- H28決算、H29事業計画・予算のお知らせ
苦情解決窓口・・・5
- 理事・評議員名簿
福祉作品コンクール作品募集・・・6

◆◆◆◆ 編集・発行 ◆◆◆◆

社会福祉法人 七戸町社会福祉協議会

〒039-2505 青森県上北郡七戸町字立野頭 139-1 ゆうずらんど内
電話: 0176-62-6790(代表) / FAX: 0176-62-3628
メール: home@7shakyo.com / ウェブサイト: <http://www.7shakyo.com/>

各種様式等は「七戸町社協」で検索してね!!

七戸町社協

🔍 検索

本誌についてのお問い合わせは、お気軽にどうぞ

地

域

の

力

地域福祉事

年金・暮らしについての相談

実施日	時 間	相談員	主 な 内 容
7月21日(金)	午前 10 時～11 時	社会保険労務士 山 岸 孝 行	年金の手続き・職場のトラブルに関すること
9月15日(金)			
11月17日(金)			
1月19日(金)			
3月16日(金)			

- 事前予約が必要です。
【相談場所】ゆうずらんど内(七戸町社会福祉協議会) 相談室
【受付時間】午前8時30分～午後5時 月～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)
- 定員になり次第締め切りますので、お早めにご予約ください。

ご予約・お問合せは
相談専用電話 しんばいなく
0176-62-4879

ほのぼのネットワーク活動

私たちの住む地域においては、高齢の方、障害のある方等、様々な状況にある方が生活しています。時代の移り変わりとともに、地域での人間関係が疎遠になる一方で、近年の少子高齢化に伴い、支援を必要とされる方は多くなる一方です。支援が必要になっても、皆が支えあって暮らしていける地域になれば、みんなが幸せに暮らしていけると思います。

本協議会では、地域の皆さんのご協力により、「助けあう地域づくり」を皆さんと作る「ほのぼのコミュニティ 21 推進事業」に重点的に取り組んでいます。これは、主に地域で支援を必要とされている方を、その地域に住んでいるボランティアの方が見守る活動です。本協議会では、町内会・分館のご協力により、ボランティアによる「ほのぼの交流協力員」、「ほのぼの連絡員」として活動いただき、みんなが安心して暮らせる地域を目指し、住民の皆様と活動しています。これらの見守り活動・交流会・除雪等をとおして得た情報等を専門機関へ繋げたり、必要な支援を行い、「みんなが住みよい地域」をつくり上げていく活動です。

◆◆◆具体的な見守り・支援の内容にご協力ください◆◆◆

声 掛 け	「お元気ですか?」、「何か変わったことはありませんか?」等 声掛けを行ないます。
見 守 り	1. ご自宅へ「訪問」や「郵便受けがいっぱいになっていないか」、 「夜に家の電気がついていないか」、「カーテンの開け閉めはさ れているか」等間接的な見守り活動を行ないます。
生活状況 の 把 握	日々の生活状況や身体の変化を、町内会長・分館長・民生児童委 員・社会福祉協議会へ情報提供します。

【担当/作田】

家屋修理ボランティア紹介

一人暮らし高齢者・高齢者世帯の家屋修理に関する相談を受付けております。七戸建築連合組合が家屋の簡単な補修等を行っています。補修費用は、原則として材料費のみです。

【担当/作田】

たすけあい資金の貸付を行っています

低所得者等に対して、必要な応急援護の貸付と援助指導を行い、当面の法外援助を図ることを目的として、資金(限度額 50,000 円)の無利子貸付を行っています。

■要連帯保証人

【担当/岡田】

生活福祉資金の貸付を行っています

青森県社会福祉協議会の委託を受け、低所得者や障害者世帯に対して経済的自立・生活意欲の助長を図ることを目的として、資金の低利貸付を行っています。

- 65 歳以下の連帯保証人 1 名以上
- 金利 年0～3%

【担当/岡田】

サービスについてのお問合せは 0176-62-6790 へお気軽にご連絡ください

業

のご案内

支

え

あ

い

社協まつり (愛ふるフェスタ)

本協議会では、子どもから高齢者まで地域の皆様の交流を目的として、『社協まつり』(愛ふるフェスタ)を開催しています。ボランティアの皆様によるコンサートや出店等内容盛りだくさんでお待ちしております。入場は無料となっております。

親子で、お友達同士で、ぜひご来場ください。

- 日 時 平成29年8月4日(金)
午後3時30分～午後6時

- 場 所 七戸町 柏葉館

- 7月中旬にウェブサイトにもプログラムを掲載します
【担当/原子(恵)】

ふれあいテレフォン

町内に居住する8名のボランティアの方々が、65歳以上の一人暮らし高齢者や、安心電話設置者へ「お元気ですか?」「お変わりありませんか?」等、電話で様子をお伺いしています。対象者の方々からは、「ふれあいテレフォンがかかってくるのを心待ちにしています」と喜びの声が届いております。一人暮らしをしている方でふれあいテレフォンを希望する場合は本協議会までご連絡ください。

【担当/原子(恵)】

高齢者疑似体験・車イス体験



七戸中学校での高齢者疑似体験(平成28年度)

福祉教育事業の一環として、各学校等に出向き、高齢者の日常生活動作を疑似的に体験することにより、加齢による身体変化(筋力・視力・聴力等の低下)と心理的变化を学習する「高齢者疑似体験」、車イスの使用・観察・介助を通して下肢の不自由な方の身体・心理的变化を学習する「車イス体験」実施しています。 【担当/作田】

福祉安心電話サービス

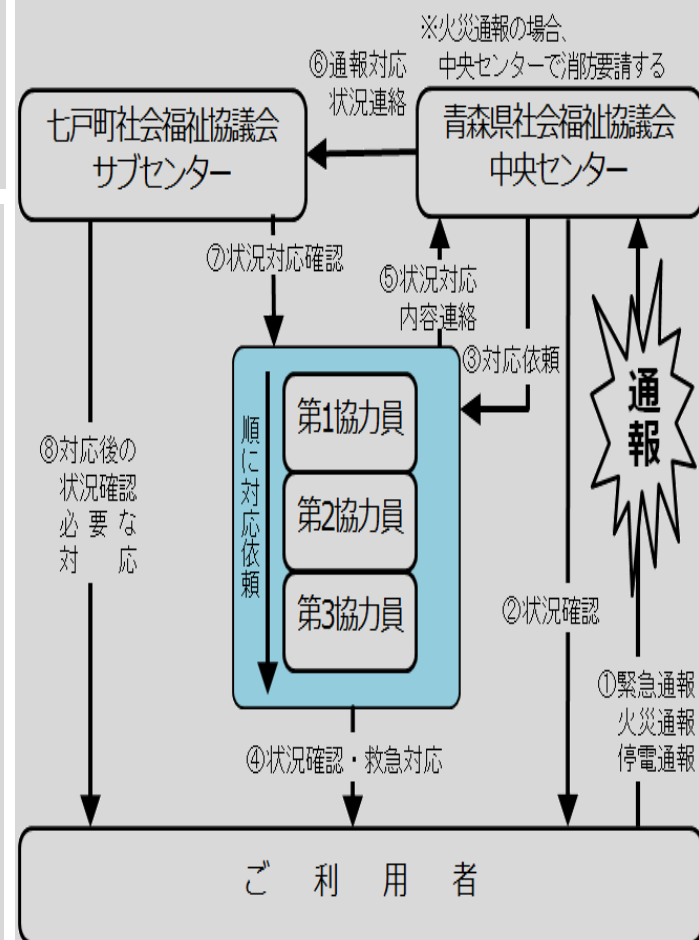
緊急通報装置「福祉安心電話」を設置し、ご利用世帯の近隣にお住いのボランティアや関係機関のご協力を得ながら、急病や火災等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図り、また、日常的な見守り・支援のネットワークを構築するサービスです。

- 対象世帯
 - ・一人暮らし高齢者世帯
 - ・高齢者夫婦世帯
 - ・寝たきりの高齢者がいる世帯
 - ・障害者がいる世帯

- 利 用 料 月額315～1,000円 ※生活保護世帯は無料(所得により異なります。また、設置費がかかる場合があります。)

- 近隣にお住いの「協力員」3～5名が必要となります。
【担当/作田】

福祉安心電話サービスの仕組み



- 1 随時、中央センターへ登録したご利用者、協力員の情報の変更手続きを行います。
- 2 いざという時のために、ご利用者や協力員への通報テストをお願いしております。
- 3 七戸町社協で、ご利用者宅を訪問し、機器のテストや状況調査を行います。

社協会費へのご理解をお願いします

皆様のご協力により活動しています



住民参加による福祉事業「白石分館によるほのぼの交流会」
(平成28年度)

毎年度、皆様のご理解とご協力をいただいている社協会費は、本会の運営と住民の皆様の参加・協力・支持によって地域福祉活動を進めていくための大切な財源となっております。具体的には、小地域活動、ボランティア活動、要援護者の支援活動、公的制度にないサービスなど、「ともに支えあう住民参加のまちづくり」をテーマに地域福祉活動をめざした、本会独自の事業等に活用させていただきます。



福祉教育事業「天間西小学校での高齢者疑似体験」
(平成28年度)

また社協会員になることによって、地域福祉活動に間接的に参加していただいているという意味も持っています。
社協会費は、今年度も7月より町内会長、行政連絡員及び班長を通じて、各世帯に納入依頼をさせていただきますので、社協の活動をご理解いただき、住民皆様のご協力をお願いします。

◆◆◆ 社協会費の主な使いみち ◆◆◆

住民参加による福祉事業の推進

- ほのぼのネットワーク活動助成金の交付
- 社協まつり（愛ふるフェスタ）の開催
- 情報収集活動の推進
- 災害時要援護者支援体制の整備

福祉教育・ボランティア活動の推進

- 子ども福祉体験スクールの開催
- 高齢者疑似体験インストラクターの派遣
- 福祉作品コンクールの実施
- ボランティアセンター事業の推進
- ボランティア推進校事業の推進

総合相談・生活支援活動の推進

- ふれあいテレフォン事業の推進
- 福祉用具貸出事業
- 上北郡社会福祉協議会事業への参加

福祉啓発・広報活動

- 七戸町社会福祉大会の開催
- 社協だより・社協通信の発行
- 公式ウェブサイトでの公開

第9回七戸町社会福祉大会



福祉啓発事業「七戸町社会福祉大会での受賞者」(平成28年度)



福祉教育事業「青森県防災教育センターでの子ども福祉体験スクール」
(平成28年度)

なお、企業や団体の方々を対象とした特別会員も募集しております。ご協力いただける場合は、本会へご連絡ください。

特別会員（一口 3,000 円、5,000 円、10,000 円）

皆 様 と 共 に 地 域 づ く り を 行 い ま す

平 成 28 年 度 決 算

単位：円

収 入		支 出	
勘 定 科 目	決 算 額	勘 定 科 目	決 算 額
会 費 収 入	4,382,500	人 件 費 支 出	115,311,213
寄 附 金 収 入	260,428	事 業 費 支 出	25,655,686
経 常 経 費 補 助 金 収 入	45,569,000	事 務 費 支 出	8,175,066
受 託 金 収 入	27,208,721	共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	1,940,000
事 業 収 入	4,970,100	分 担 金 支 出	325,800
介 護 保 険 事 業 収 入	69,087,525	助 成 金 支 出	274,203
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	3,522,050	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 支 出	70,000
受 取 利 息 配 当 金 収 入	24,430	固 定 資 産 取 得 支 出	418,500
そ の 他 の 収 入	1,693,619	長 期 貸 付 金 支 出	77,700
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	6,202,800	基 金 積 立 資 産 支 出	260,428
		積 立 資 産 支 出	3,684,950
		そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	5,875,620
合 計	162,921,173	合 計	162,069,166
当 期 資 金 収 支 差 額 合 計		852,007	
前 期 末 支 払 資 金 残 高		33,526,344	
当 期 末 支 払 資 金 残 高		34,378,351	

※「その他の活動による支出」は退職手当積立基金預け金支出

平 成 29 年 度 予 算

単位：円

収 入		支 出	
勘 定 科 目	予 算 額	勘 定 科 目	予 算 額
会 費 収 入	4,389,000	人 件 費 支 出	105,446,000
寄 附 金 収 入	200,000	事 業 費 支 出	16,782,000
経 常 経 費 補 助 金 収 入	42,408,000	事 務 費 支 出	11,252,000
受 託 金 収 入	19,694,000	貸 付 事 業 支 出	200,000
貸 付 事 業 収 入	200,000	共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	1,920,000
事 業 収 入	2,595,000	分 担 金 支 出	333,000
介 護 保 険 事 業 収 入	63,418,000	助 成 金 支 出	400,000
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	3,511,000	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 支 出	70,000
受 取 利 息 配 当 金 収 入	28,000	固 定 資 産 取 得 支 出	809,000
そ の 他 の 収 入	268,000	基 金 積 立 資 産 支 出	200,000
積 立 資 産 取 崩 収 入	6,649,000	積 立 資 産 支 出	738,000
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	517,000	そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	5,577,000
		予 備 費 支 出	150,000
合 計	143,877,000	合 計	143,877,000
当 期 資 金 収 支 差 額 合 計		0	
前 期 末 支 払 資 金 残 高		28,980,000	
当 期 末 支 払 資 金 残 高		28,980,000	

※「その他の活動による支出」は退職手当積立基金預け金支出

平 成 29 年 度 事 業 計 画

1. 住民参加による福祉事業の推進

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| (1)ほのぼの交流協力員事業の推進 | (4)情報収集活動の推進 |
| (2)ほのぼのネットワーク活動助成金の交付 | (5)災害時要援護者支援体制の整備 |
| (3)ほのぼの連絡会議の開催 | (6)社協まつり（愛ふるフェスタ）の開催 |

2. 福祉教育・ボランティア活動の推進

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| (1)子ども福祉体験スクールの開催 | (4)福祉作品コンクールの実施 |
| (2)高齢者疑似体験インストラクターの派遣 | (5)ボランティア推進校事業の推進 |
| (3)実習生受け入れの推進 | (6)ボランティアセンター事業の推進 |

3. 生活支援活動の推進

- | | |
|---------------------|----------------------|
| (1)生活福祉資金の貸付 | (7)相談事業の推進 |
| (2)たすけあい資金の貸付 | (8)生活支援サービスの推進 |
| (3)福祉安心電話サービス事業の推進 | (9)日常生活自立支援事業の推進 |
| (4)ふれあいテレフォン事業の推進 | (10)法人後見事業の推進 |
| (5)福祉用具貸出事業 | (11)生活困窮者自立相談支援事業の推進 |
| (6)上北郡社会福祉協議会事業への参加 | |

4. 福祉団体の支援

- | | |
|---------------|--------------|
| (1)福祉団体助成金の交付 | (2)福祉団体の運営支援 |
|---------------|--------------|

5. 指定管理事業の受託運営

- | |
|------------------------------|
| (1)総合福祉センターゆうずらんど指定管理事業の受託運営 |
| (2)高齢者運転免許証自主返納支援事業の推進 |

6. 福祉活動の啓発・広報活動の推進

- | |
|------------------|
| (1)七戸町社会福祉大会の開催 |
| (2)社協通信・社協だよりの発行 |
| (3)公式ウェブサイトでの開設 |

7. 在宅サービス事業の推進

- | |
|--------------------------|
| (1)居宅介護支援事業の推進 |
| (2)訪問介護事業の推進 |
| (3)障害福祉サービス事業の推進 |
| (4)相談支援事業の推進 |
| (5)在宅サービス事業の充実 |
| (6)生活支援事業の推進 |
| (7)生きがい活動・認知症予防教室事業の受託運営 |

● ご意見・ご要望がありましたらご連絡ください ●

当協議会では、各種サービスをご利用される皆様からのご意見・ご要望に適切に対応するために、苦情解決責任者・苦情受付担当者及び第三者委員を設置しております。当協議会が提供する各種サービスについての『苦情』・『意見』・『要望』がございましたら、お気軽にご連絡ください。

苦 情 解 決 責 任 者	事 務 局 長 鳥 谷 部 昇	電 話 0176-62-6790
苦 情 受 付 担 当 者	事 務 局 次 長 町 屋 と も 子	
第 三 者 委 員	立 崎 弘 子	電 話 0176-62-2057
	岡 村 千 鶴 子	電 話 0176-62-2746
	甲 田 友 廣	電 話 0175-63-3505

「しあわせ」を川柳や写真にしてみませんか？

福 祉 作 品 募 集 !! たくさんのご応募お待ちしております

部 門	●川柳部門 ●写真部門
テ ー マ	「しあわせ」 ※見た・感じた・また「しあわせ」にかかわる作品をお待ちしております。
入 賞	●最優秀賞1名…賞状、記念品(図書カード3,000円分) ●優秀賞2名…賞状、記念品(図書カード2,000円分) ●佳作3名…賞状、記念品(図書カード1,000円分) ※応募者全員に参加賞を贈呈します。
審 査	部門ごとに本会において審査します。
発表・表彰式	審査結果は、本会広報誌並びに公式ウェブサイトにてお知らせします。各部門の最優秀賞作品は、七戸町社会福祉大会にて授与式を行います。
作品展示	応募作品は、「七戸町社会福祉大会」及び「しちのへオートタムフェスタ」にて、展示します。
応募規定	●川 柳 ○1人1作品で未発表のもの。 ○応募用紙に必要事項を記入の上、応募してください。 ○作品の中に、テーマの文字「しあわせ」は使用できません。 ●写 真 ○1人1作品で未発表のもの。(平成28年4月1日以降に撮影したもの。) ○応募用紙に必要事項を記入の上、作品の裏面中央に張り、作品保護のため、透明袋に入れて提出してください。 ○カラー・白黒どちらでも構いませんが、サイズはA4版とし、加工・合成写真・組み写真は不可とします。 ○肖像権については、応募者本人が公表の承諾を得ること。 ※共 通 ○応募作品の著作権・使用权は、七戸町社会福祉協議会に帰属し、返却しません。 ○応募作品は、本会で実施する事業(広報誌・公式ウェブサイトへの掲載、印刷物への利用)の中で活用させていただきます。 ○作品の取扱いには、万全を期しますが、不可抗力や郵送上での破損、紛失については、責任を負いません。
応募締切	平成29年8月31日(木)
応募方法	本会まで郵送またはご持参ください。児童・生徒は、学校を通して応募してください。 <送付先> 〒039-2505 青森県上北郡七戸町字立野頭 139-1 ゆうずらんど内 七戸町社会福祉協議会

応募用紙は、ゆうずらんど窓口及び本会公式ウェブサイトにて配布しておりますので、ご利用ください。

【編集】

広 報
委 員 会

副委員長 藤賀慶二
委員長 横手幸年
委員 向中野幸八
委員 川村リチエ

● 任期満了に伴い役員・評議員が改選されました ●

評 議 員 監 事 理 事 副 会 長
" " " " " " " " " " " "

中 藤 川 乙 藤 濱
天 横 中 櫻 江 山 小 氣 伊 天 四 白 藤 乙 川 藤 濱
手 間 手 村 田 渡 本 林 田 谷 間 戸 石 賀 部 村 原 中
宏 幸 文 慶 章 雅 秀 義 又 慶 靖 リ 照 幾
文 年 隆 明 子 繁 廣 之 史 勤 悦 右 二 弘 子 郎
工 門

評 議 員
" " " " " " " " " " " "

鎌 倉 小 佐 倉 竹 阿 楠 桃 田 向 花 山 平 築 二 石
本 岡 原 木 岡 内 部 林 中 野 松 本 野 田 森 橋
義 貞 勇 信 勝 勝 ユ フ 輝 幸 順 重 子 幸 明
明 康 作 幸 弘 彦 ミ 工 昭 宏 八 栄 治 子 工 子 美

役員・評議員名簿
平成二十九年三月二十二日開催の理事会において評議員が
選任され、平成二十九年六月十四日開催の評議員会において
理事並びに監事が選任されました。また、同日開催の理事会
において理事の互選により、会長並びに副会長が選任されま
した。

〔任期〕会長・副会長・理事・監事

平成二十九年六月十四日から

平成三十年度会計に係る定時評議員会の終結の時まで

評議員

平成二十九年四月一日から

平成三十年度会計に係る定時評議員会の終結の時まで

ご紹介した事業は、皆様からご協力いただいている社協会費や共同募金助成金により実施しております。